

NSK

2012年3月期 第3四半期決算資料

日本精工株式会社

2012年2月3日

本資料には、業績見通し等を記載しております。

それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

2012年3月期3Q実績

✓ 第3四半期(10-12月)実績

	(対前年同期比)
売上高	1,847億円 (+48億円 / +2.7%)
営業利益	103億円 (-23億円 / -18.8%)
当期純利益	58億円 (-22億円 / -28.3%)

◎対前年同期比増収減益。

✓ 事業環境

◎産業機械需要は、工作機械向けが堅調だったものの、電機向け・建機向けなど減速。

◎自動車生産はタイの洪水の影響があったものの、電動パワーステアリング(EPS)の新規立上げが寄与し増収。

2012年3月期通期見込み

10月予想に対し、通期売上高、各利益を下方修正

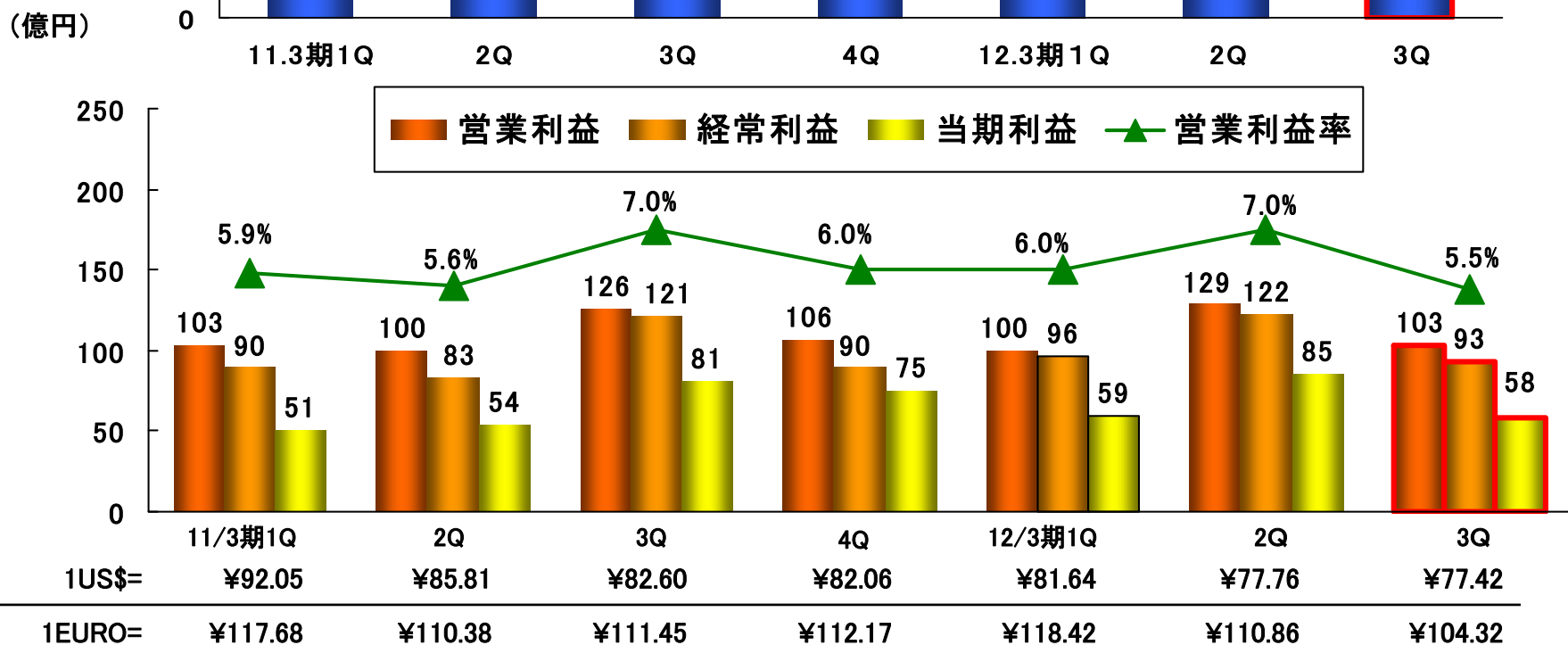
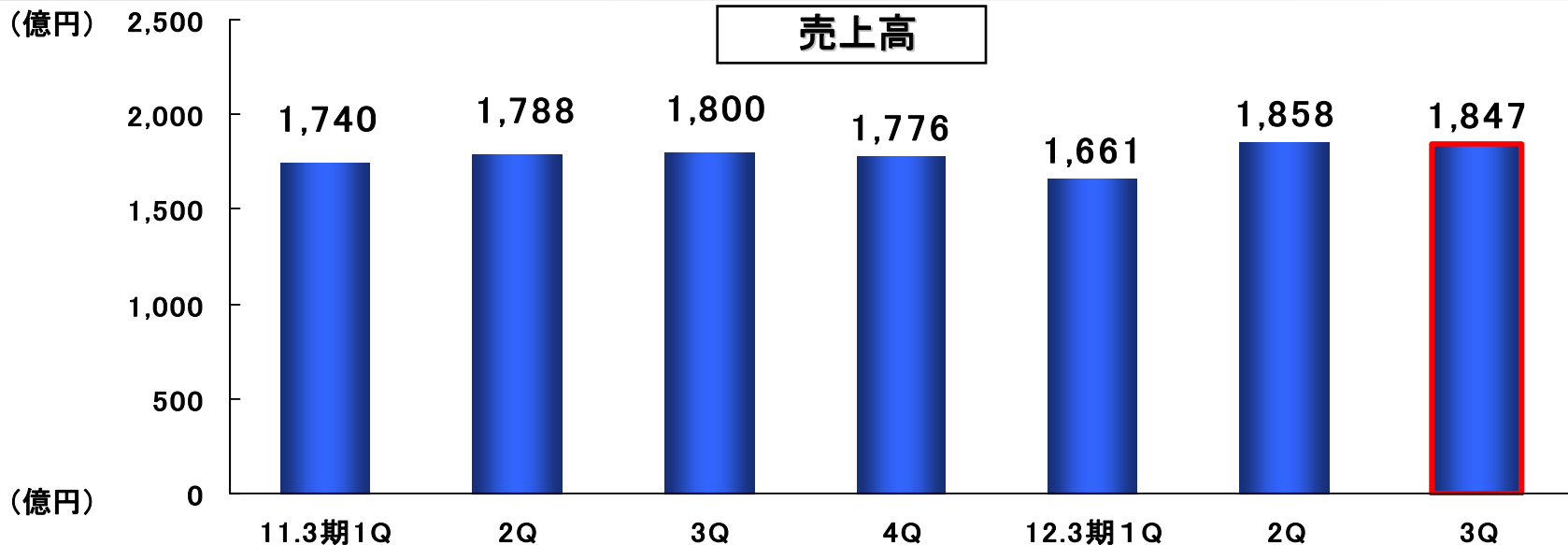
✓ Q4の需要環境は、欧州ソブリン問題の影響懸念により先行き不透明
→ 需要動向を注視し、人件費・経費削減等の収益強化対策を実行

第3四半期 連結業績サマリー



(億円)	11年3月期			12年3月期					
	3Q <実績>	3Q累計 <実績>	通期 <実績>	3Q <実績>	対前年 同期 伸び率	3Q累計 <実績>	対前年 同期 伸び率	通期 (2/3予想)	通期 (10/31予想)
売上高	1,800	5,327	7,104	1,847	+2.7%	5,366	+0.7%	7,200	7,300
営業利益	126	329	435	103	-18.8%	332	+0.8%	430	500
<営業利益率>	<7.0%>	<6.2%>	<6.1%>	<5.5%>		<6.2%>		<6.0%>	<6.8%>
経常利益	122	295	386	93	-23.7%	311	+5.4%	390	460
税引前利益	118	292	382	85	-28.6%	303	+3.8%	382	460
当期純利益	81	186	261	58	-28.3%	202	+8.3%	260	310
(換算レート1US\$=)	(¥82.60)	(¥86.82)	(¥85.63)	(¥77.42)		(¥78.94)		(¥77.96)	(¥77.35)
(" 1EURO=)	(¥111.45)	(¥113.17)	(¥112.92)	(¥104.32)		(¥111.20)		(¥108.40)	(¥109.82)

四半期別 連結業績推移



事業セグメント別業績

(億円)		11年3月期			12年3月期				
		3Q ＜実績＞	3Q累計 ＜実績＞	通期 ＜実績＞	3Q ＜実績＞	対前年 同期 伸び率	3Q累計 ＜実績＞	対前年 同期 伸び率	通期 (2/3予想)
合 計	売上高	1,800	5,327	7,104	1,847	+2.7%	5,366	+0.7%	7,200
	営業利益	126	329	435	103	-18.8%	332	+0.8%	430
	営業利益率	7.0%	6.2%	6.1%	5.5%		6.2%		6.0%
産業機械 事業	売上高	654	1,929	2,591	608	-7.1%	1,939	+0.5%	2,520
	産業機械軸受	497	1,485	1,999	505	+1.5%	1,592	+7.2%	2,070
	精機製品	157	444	592	103	-34.6%	347	-22.0%	450
	営業利益	60	142	204	58	-4.5%	208	+45.9%	255
	営業利益率	9.2%	7.4%	7.9%	9.5%		10.7%		10.1%
自動車 事業	売上高	1,075	3,196	4,242	1,169	+8.7%	3,170	-0.8%	4,360
	自動車軸受	540	1,628	2,167	566	+4.8%	1,599	-1.8%	2,170
	自動車部品	535	1,568	2,075	603	+12.8%	1,571	+0.1%	2,190
	営業利益	74	210	269	58	-20.9%	150	-28.3%	215
	営業利益率	6.9%	6.6%	6.3%	5.0%		4.7%		4.9%
その他	売上高	140	401	531	142	+1.8%	470	+17.2%	600
	営業利益	9	30	35	6	-33.4%	26	-14.0%	30
	営業利益率	6.4%	7.6%	6.6%	4.2%		5.6%		5.0%
売上高消去		-69	-199	-260	-72		-213		-280
全社費用／消去		-17	-53	-73	-19		-52		-70

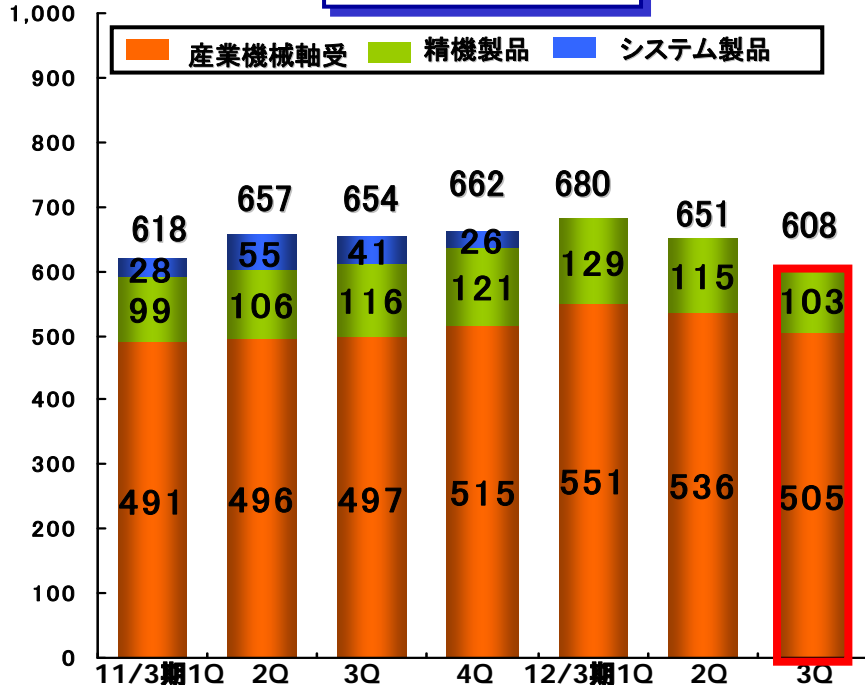
※12年3月期より、「精機製品」に含めておりましたシステム関連製品を「その他」に含めております。

事業セグメント別業績 [産業機械事業]



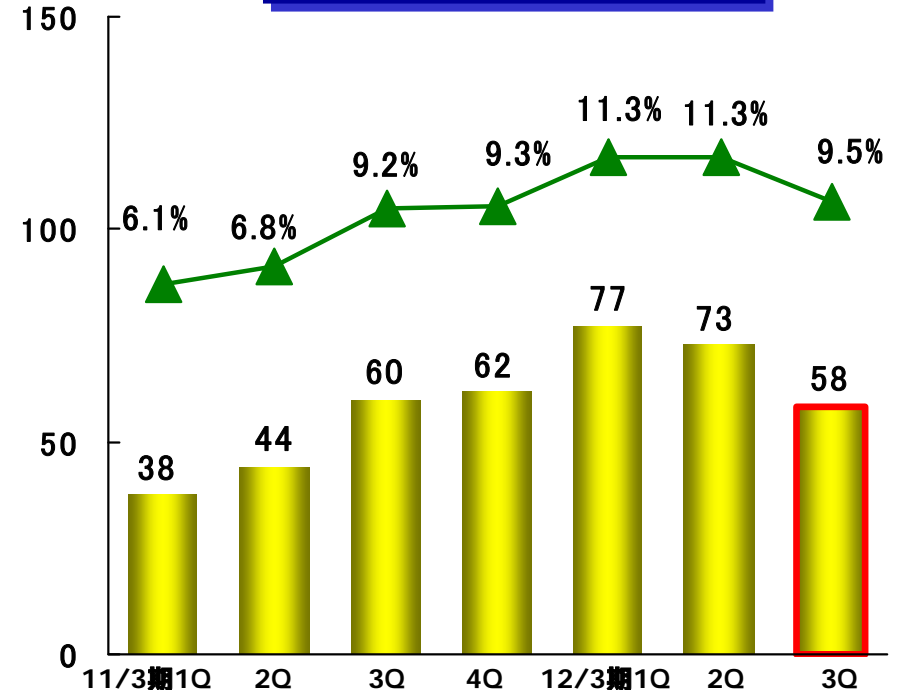
(億円)

売上高



(億円)

営業利益・営業利益率



対前年同四半期比

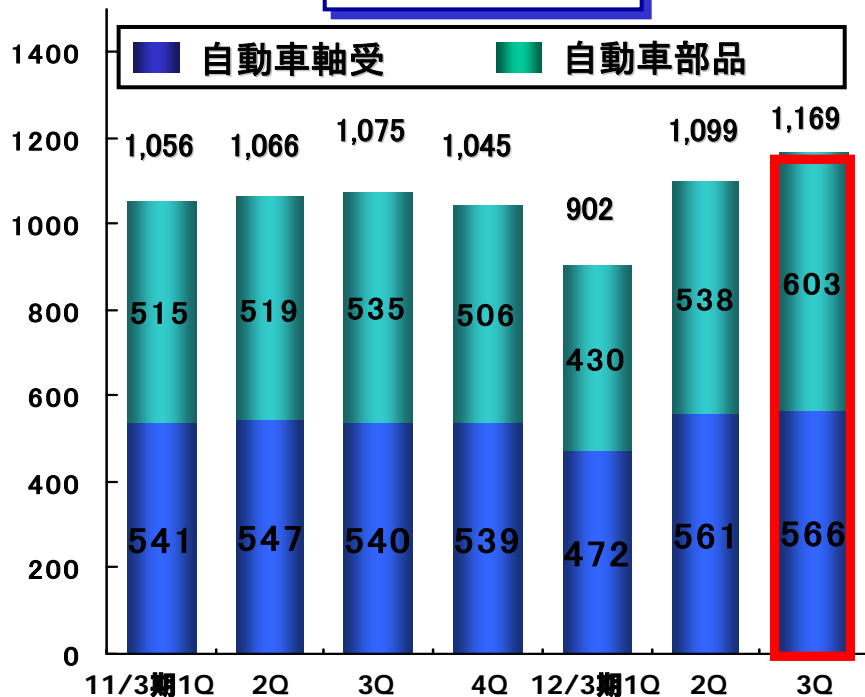
- 産業機械事業は、工作機械・アフターマーケット向けが堅調だったものの、電機・建設機械向けが減速し、3Q売上高は前年同期比 7.1%減の608億円となった。
- 外部調達費用削減、生産性改善に努めたものの、為替円高・物量減の影響により、3Q営業利益は前年同期比 4.5%減の58億円となった。

事業セグメント別業績 [自動車事業]



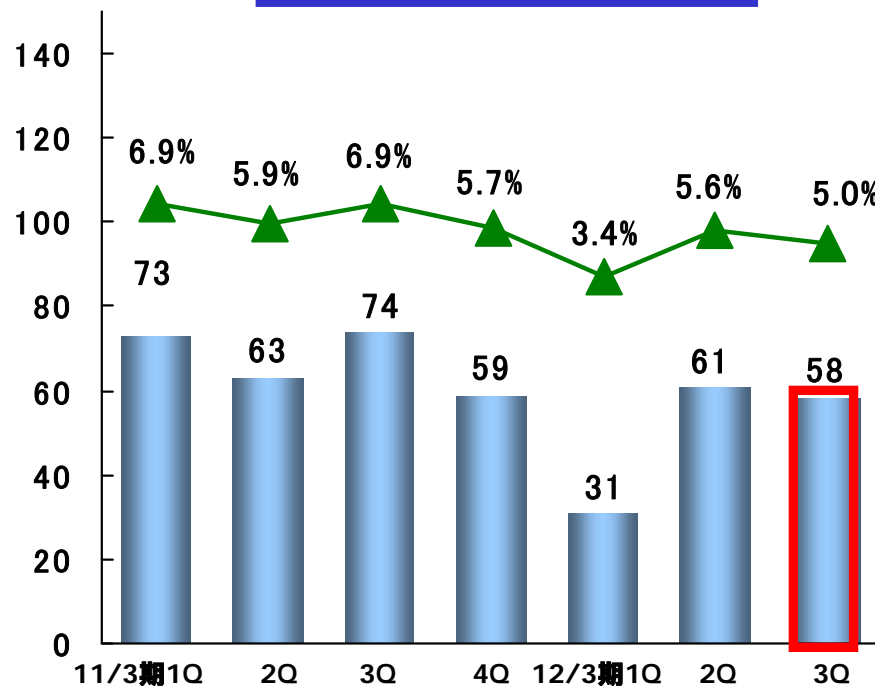
(億円)

売上高



(億円)

営業利益・営業利益率



対前年同四半期比

- タイ洪水の影響があったものの、電動パワーステアリング(EPS)の新規立上げ等により、3Q売上高は前年同期比 8.7%増の1,169億円となった。
- 円高による影響、材料価格上昇により、3Q営業利益は前年同期比 20.9%減の58億円となった。

法人所在地別業績



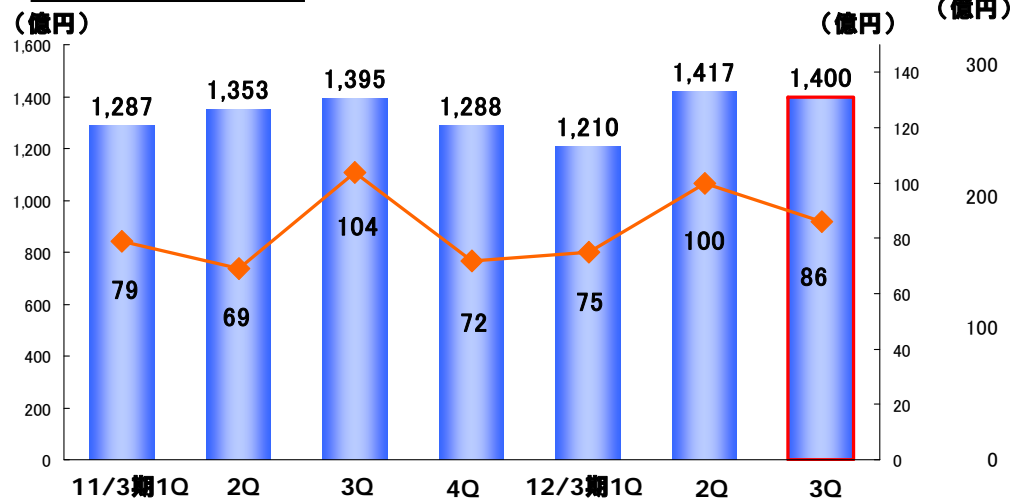
(億円)		11年3月期			12年3月期				
		3Q ＜実績＞	3Q累計 ＜実績＞	通期 ＜実績＞	3Q ＜実績＞	対前年 同期 伸び率	3Q累計 ＜実績＞	対前年 同期 伸び率	通期 (2/3予想)
合計	売上高	1,800	5,327	7,104	1,847	+2.7%	5,366	+0.7%	7,200
	営業利益	126	329	435	103	-18.8%	332	+0.8%	430
	営業利益率	7.0%	6.2%	6.1%	5.5%		6.2%		6.0%
日本	売上高	1,395	4,035	5,323	1,400	+0.4%	4,027	-0.2%	5,400
	営業利益	104	252	324	86	-17.6%	261	+3.4%	335
	営業利益率	7.5%	6.3%	6.1%	6.1%		6.5%		6.2%
米州	売上高	196	628	847	209	+6.2%	598	-4.8%	820
	営業利益	7	26	41	7	-5.7%	25	-5.9%	35
	営業利益率	3.8%	4.2%	4.8%	3.3%		4.2%		4.3%
欧州	売上高	260	765	1,051	243	-6.4%	800	+4.6%	1,040
	営業利益	12	34	48	5	-54.9%	21	-37.8%	25
	営業利益率	4.7%	4.4%	4.5%	2.3%		2.6%		2.4%
アジア	売上高	346	1,044	1,408	406	+17.1%	1,190	+14.0%	1,610
	営業利益	24	81	111	26	+9.1%	84	+3.8%	115
	営業利益率	7.0%	7.8%	7.9%	6.5%		7.1%		7.1%
売上高消去		-397	-1,145	-1,525	-411		-1,249		-1,670
全社費用／消去		-21	-64	-89	-21		-59		-80

法人所在地別業績

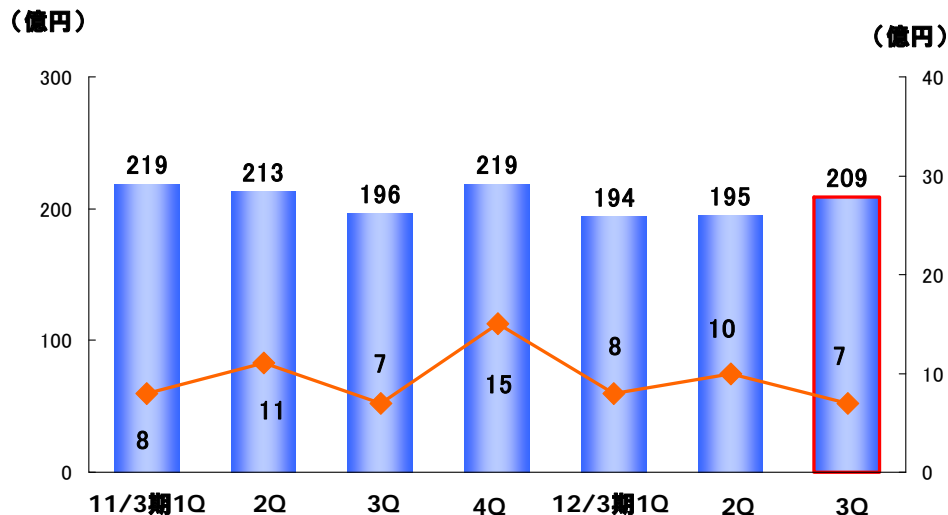


■ 売上高(左軸)
◆ 営業利益(右軸)

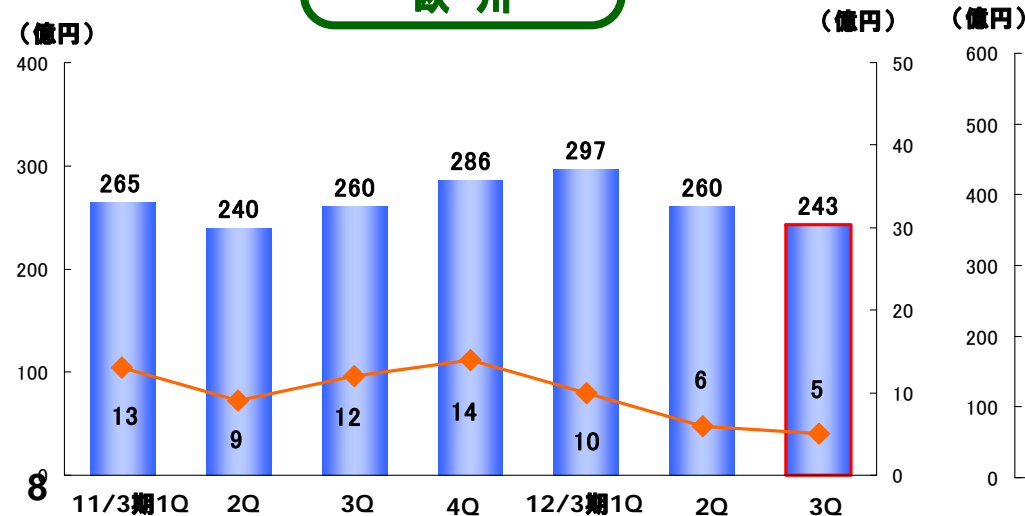
日本



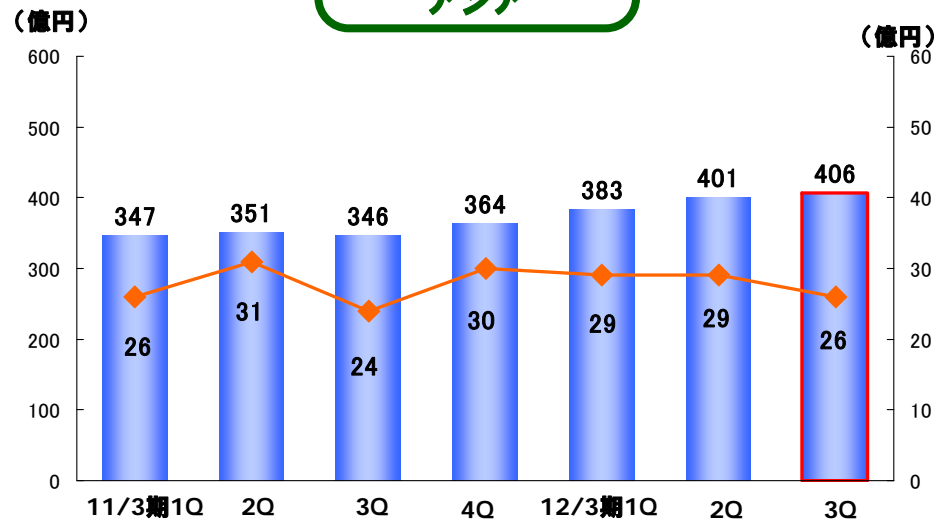
米州



欧州



アジア



顧客地域別売上高

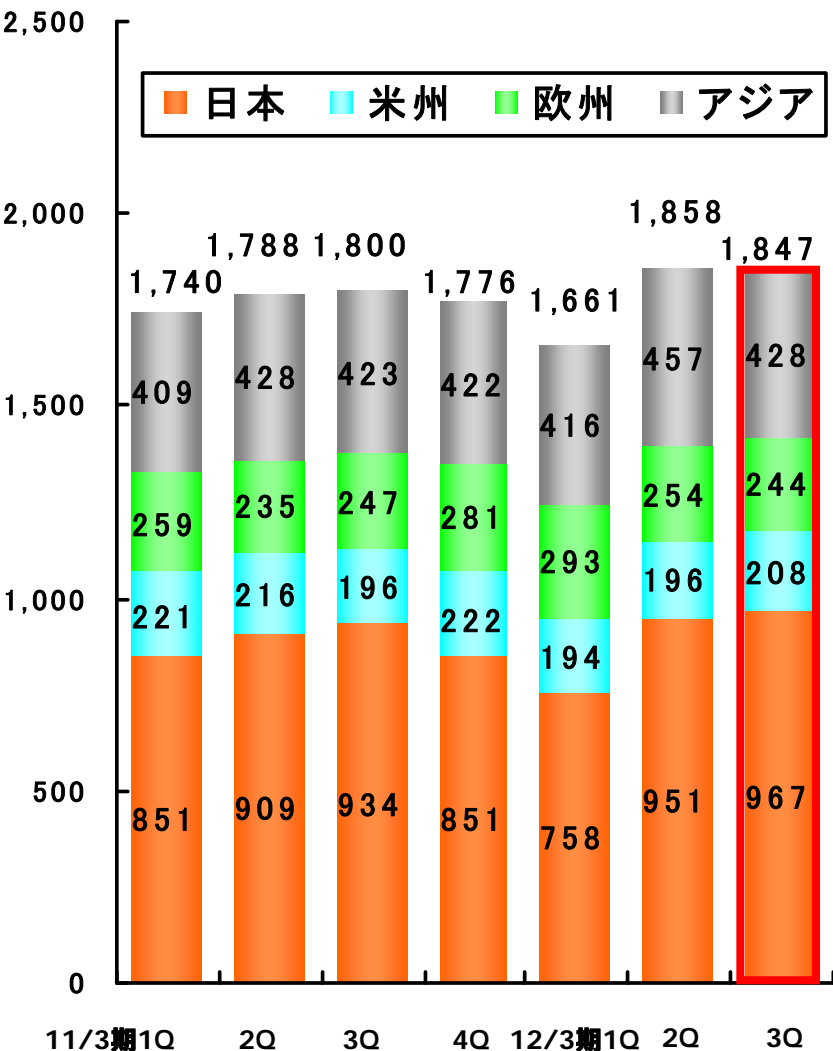
(億円)	11年3月期			12年3月期				
	3Q <実績>	3Q累計 <実績>	通期 <実績>	3Q <実績>	対前年 同期 伸び率	3Q累計 <実績>	対前年 同期 伸び率	通期 (2/3予想)
売上高	1,800	5,327	7,104	1,847	+2.7%	5,366	+0.7%	7,200
日本	934	2,693	3,545	967	+3.6%	2,676	-0.6%	3,605
海外合計	866	2,634	3,559	880	+1.7%	2,690	+2.1%	3,595
(海外比率)	(48.2%)	(49.4%)	(50.1%)	(47.7%)		(50.1%)		(49.9%)
米州	196	633	855	208	+5.9%	598	-5.6%	825
欧州	247	741	1,022	244	-1.3%	791	+6.8%	1,025
アジア	423	1,260	1,682	428	+1.4%	1,301	+3.3%	1,745
(アジア比率)	(23.6%)	(23.7%)	(23.7%)	(23.2%)		(24.2%)		(24.2%)
内、中国	192	623	826	232	+20.8%	680	+9.2%	900

顧客地域別売上高



顧客地域別売上高 四半期推移

(億円)



対前四半期比

アジア: タイの洪水影響あるも、EPSの伸張により自動車向け増加、一方、産業機械向けはインフラ関連が減少し、3Q売上高は対2Q比6.0%減となった。

欧州: ユーロ安による輸出の牽引で自動車向けが増加したものの、景況悪化による受注減を背景に産業機械向けが減少し、3Q売上高は対2Q比4.0%減。

米州: 日系客先の震災からの挽回生産と非日系客先の増産により、自動車向けが増加し3Q売上高は対2Q比6.0%増。

日本: 産業機械向け輸出需要と精機製品が減少するも、自動車向けが生産の回復とEPSの寄与により増加し、3Q売上高は対2Q比1.6%増。

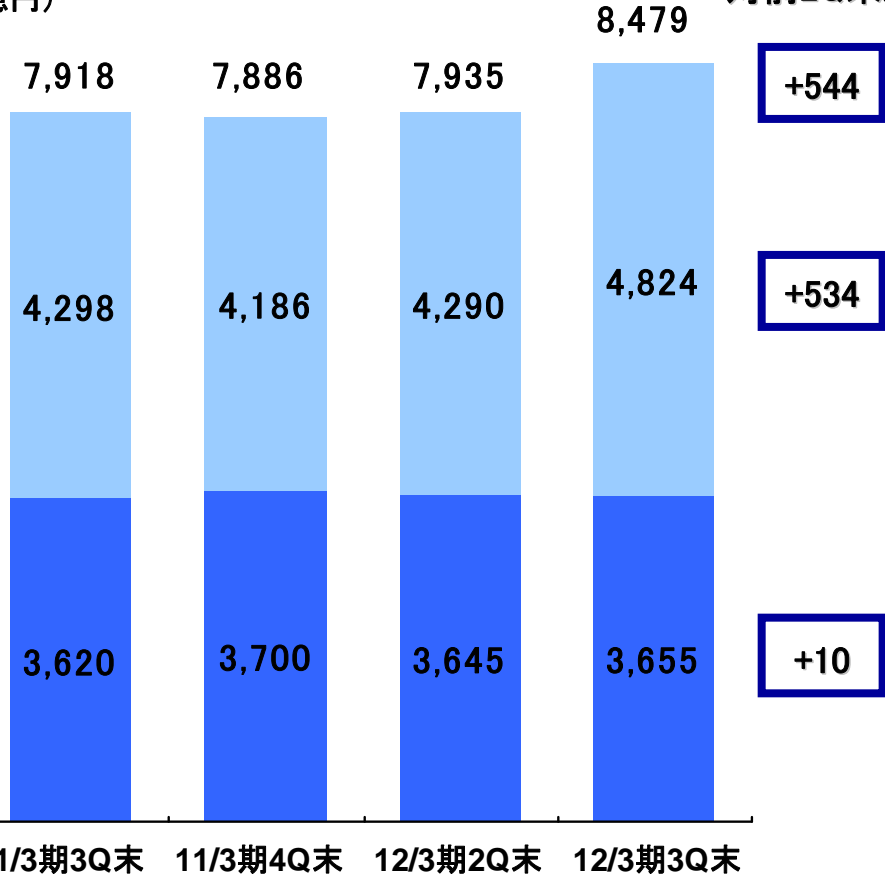
貸借対照表



資産

■ 固定資産 ■ 流動資産

(億円)



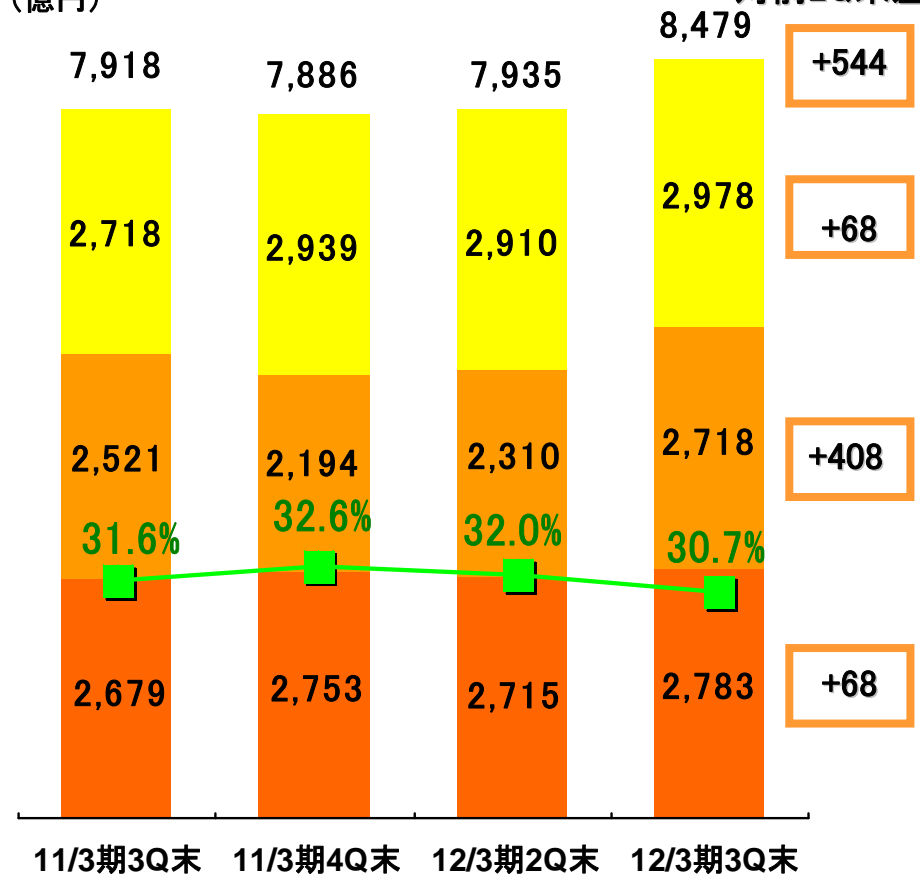
81.49	83.15	76.65	77.74
107.90	117.57	104.11	100.71

負債・純資産

■ 純資産 ■ 固定負債 ■ 流動負債 ■ 自己資本比率

対前2Q末差 (億円)

対前2Q末差



81.49	83.15	76.65	77.74
107.90	117.57	104.11	100.71

換算レート: 上段US\$ 下段EURO

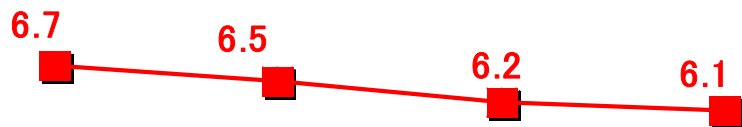
棚卸資産・有利子負債



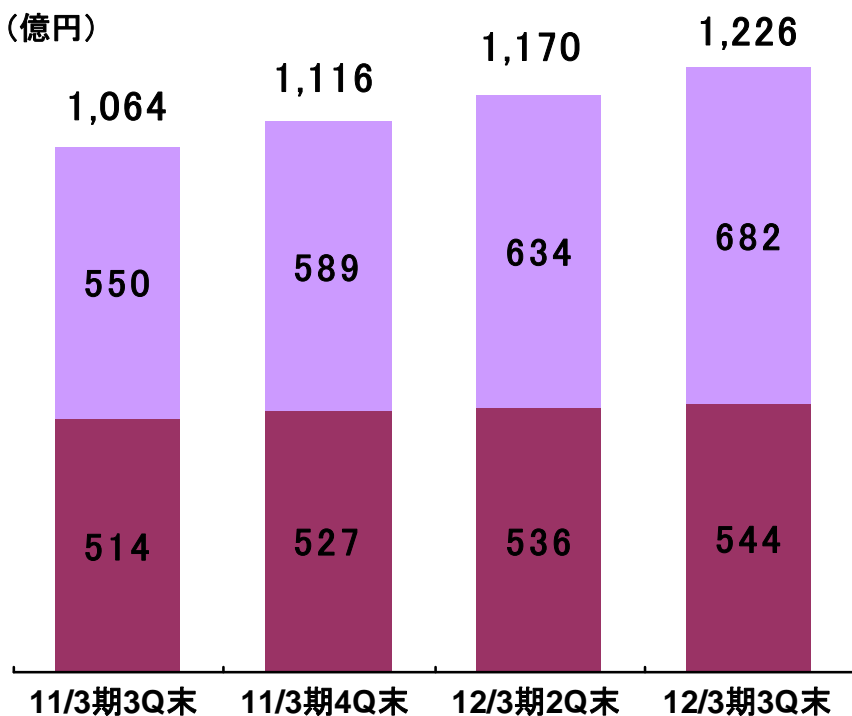
棚卸資産

■ 日本 ■ 海外 ■ 棚卸資産回転数

(回転)



(億円)



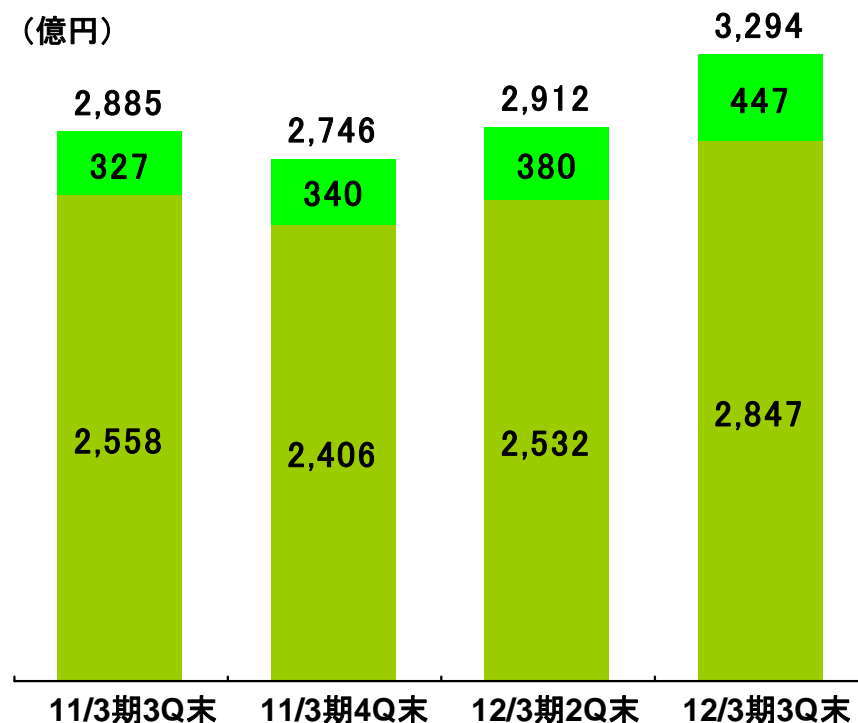
有利子負債

■ 日本 ■ 海外 ■ Net D/Eレシオ

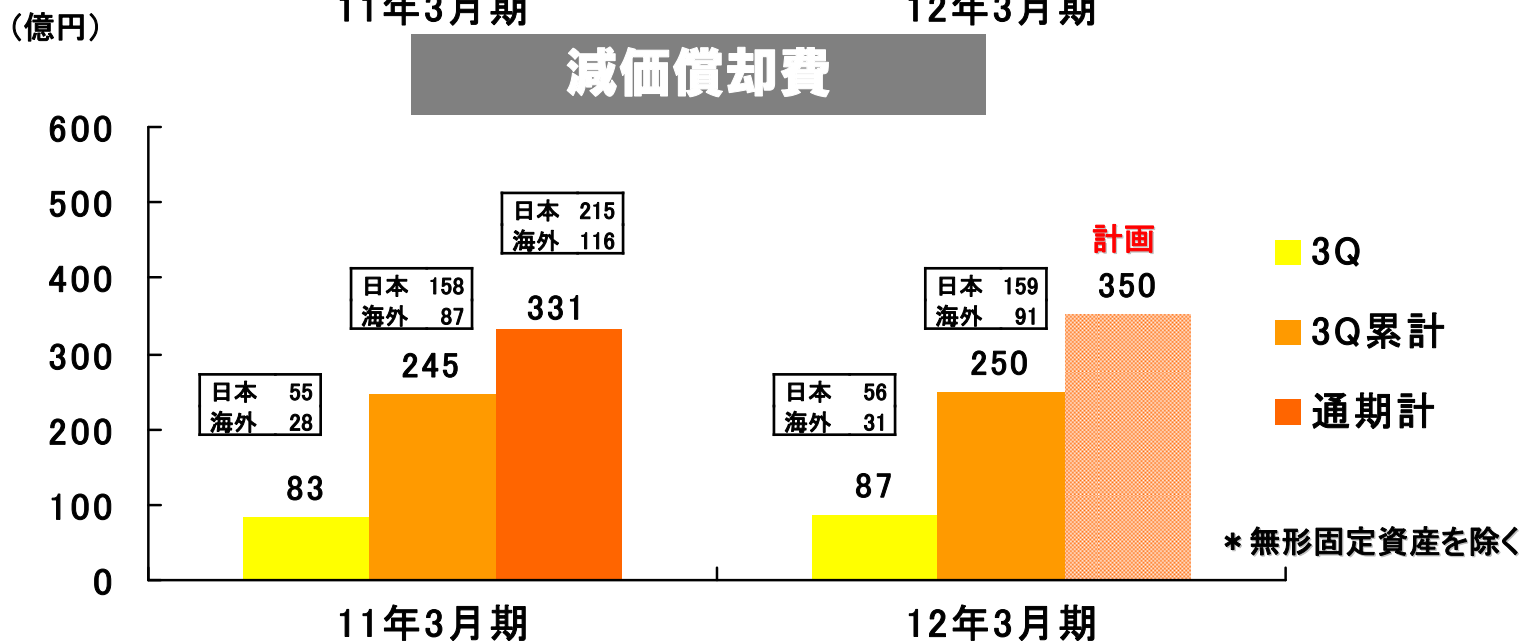
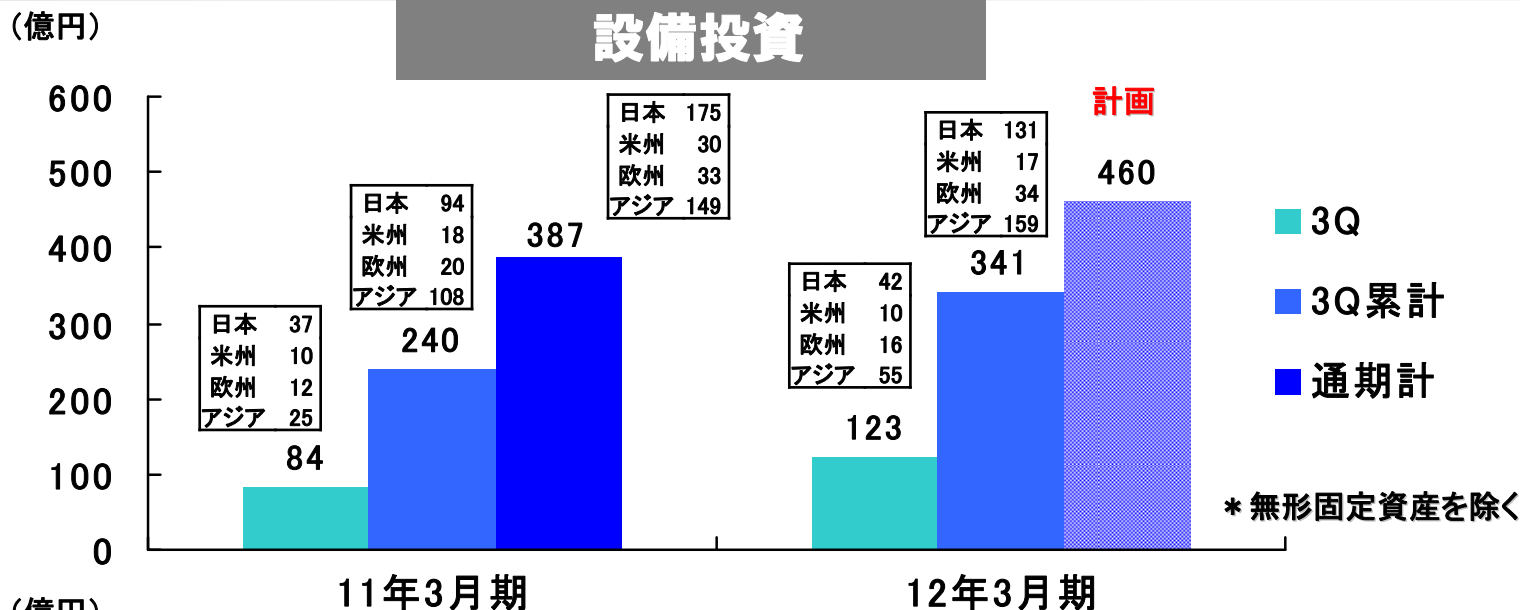
(倍)



(億円)



設備投資・減価償却費



(補足資料) 研究開発費・人員



(億円)	11年3月期				12年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	通期計画
研究開発費	22	28	26	29	23	27	26	105

(人)	11年3月期				12年3月期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
人員:合計	25,181	25,207	26,212	26,334	26,568	27,055	27,222
日本	11,544	11,478	11,407	11,295	11,432	11,401	11,348
米州	2,392	2,415	2,476	2,523	2,504	2,533	2,550
欧州	3,090	3,055	3,109	3,172	3,179	3,227	3,257
アジア	8,155	8,259	9,220	9,344	9,453	9,894	10,067